

H24 千歳市ジュニア景観士講座 子どもまちなみ探検隊11



1. 本講座の概要

この講座は、都市景観に対する意識の高揚と公共心の育成を図ることを目的として、市内の小学3～6年生を対象に平成15年から実施している景観学習です。今回は市民団体（FP 千歳）と協働で、1月11日（金）・1月12日（土）の2日間の日程で開催しました。

講師には、千歳市景観アドバイザーの特定非営利活動法人「旧小熊郵便倶楽部」東田秀美（とうだ ひでみ）さん、NPO法人景観ネットワーク 植田 暁（うえた さとし）さんを迎え、総勢39名（子ども21名）の参加者で2日間にわたって熱心にとりこんでいただきました。

講座では、講師の方々の指導により景観について学ぶとともに、千歳市役所の周辺や千歳川沿いなどを、カメラをもって探検し、まちなみのようすが一目でわかる「探検マップ」を作成してもらいました。



子どもたちの探検の様子をどうぞご覧ください。

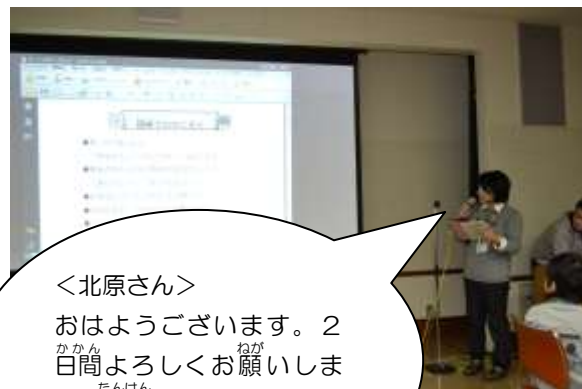
【 まちなみ探検のコース 】

- 第1日目（1月11日、天候：はれ）
 - ・泉沢向陽台地区・新千歳空港周辺コース
- 第2日目（1月12日、天候：くもり）
 - ・子ども達が下記からコースを選択
 - ・清水橋・仲の橋コース
 - ・新橋コース

2. 講座のようす

① 第1日目

AM 9:30 講座のはじまり、はじまり～。
主催者のFP 千歳（北原さん）からの挨拶です。



<北原さん>
おはようございます。2日間よろしくお願ひします。探検にはルールがあるので聞いてください。

AM 9:40 景観アドバイザーである東田さんから、ジュニア景観士講座の目的などについて教えてもらいます。



<東田さん>
景観ってどんなことかわかるかな？
景観とは・・・

AM 11:00 いよいよ探検のスタートです。

1日目は、泉沢向陽台を探検しました。

1日目探検コース

市民文化センターから 市民文化センターへ

新千歳空港

国際線旅客ターミナル

泉沢向陽台

緑道

バスルート
徒歩ルート

春には桜が咲いたり、夏は木や芝が生い茂るけど、冬は真っ白な景色になるんだ。

お家の目隠しに樹木を使うことで、周りの景観を壊さないように工夫しているよ。

向こうの景観はどうなっているのかな。

北海道の空の玄関にふさわしい景観ってどんなものだろう。

PM 1:25 次の日の探検ルートをグループで話し合っ決めてます。



明日はこっちのコースに行きたい！！

PM 1:50 探検の成果をまとめましょう。グループごとに撮った写真をたくさん貼って1日目の作品をつくります。



どんな写真を使おうかな。

PM 3:00 出来上がった探検マップで発表会。1日目はこれで終了です。

緊張するけど、がんばって説明しよう。



② 第2日目

AM 9:30 2日目の講座の始まりです。
今日は、昨日グループで決めたルート歩きます。

AM 10:30 スタートは市民文化センターです。
みんな、元気に出発です！！

PM 1:30 1日目と同じようにみんなと協力して作品を作ります。

PM 2:40 グループ発表です。
グループでまとめた作品の説明をします。



今日はどんな発見ができるのかな。



みんな～！雪道に気をつけて探検するよー！！



いろんな写真があって迷うよ。



一番良かった景観は・・・

PM 3:05 皆さんはジュニア景観士に認定されました。千歳が美しいまちであるために、景観を守り育ててくださいね。

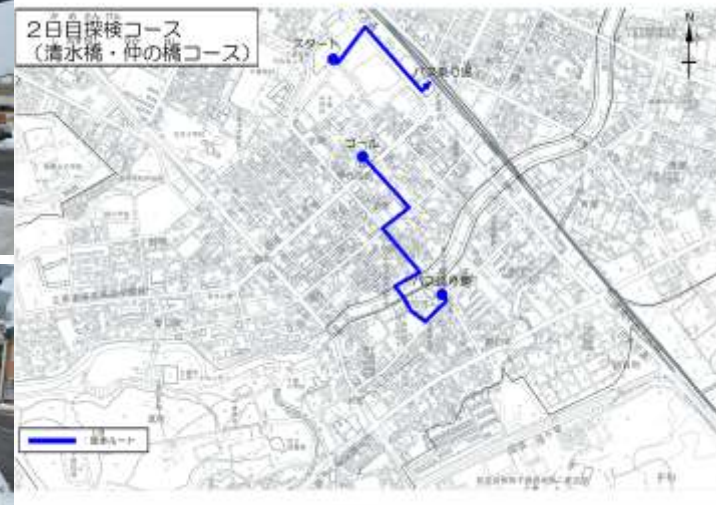
PM 3:25 最後に、千歳市景観アドバイザー2人から、2日間の感想をもらいました。

探検マップ

行き先：新橋コース
グループ：1班



行き先：清水橋・仲の橋コース
グループ：2班



こどもの視点で見た千歳のまちなみ

- <2日間の子どもの発見>
- 曲がった電柱がおもしろかった。
 - これから自然を大切にしたい。
 - いらぬ看板を減らすと良い。
 - ごみが捨ててあってきないところがあった。
 - 電線が道路の下を通っていることにおどろいた。
 - 緑道がきれいだった。
 - 空港からの景色がきれいだった。
 - 千歳川がきれいだった。



今日からジュニア景観士です。いつもまちを気にして歩いてみましょう。良いところは更に良くなるように、悪いところはどうしたら良くなるか考えてみよう。みんなで考えていけば、景観はどんどん良くなっていくよ！！



お問い合わせ先 *****
千歳市企画部まちづくり推進課都市計画係
TEL 0123-24-0461
ホームページ 子どもまちなみ探検隊 検索
E-Mail machi@city.chitose.hokkaido.jp